

# 北砂小学校 研究だより

2026

No. 2

令和8年6月10日(水)  
研究主任 木本 晴奈

つい先日より児童が生成AI「Gemini」の使用ができるようになりました。これからは、よき相棒として、メリットデメリットを理解しながら活用していく必要があります。その第一歩となる、とても提案性の高い授業でした。ぜひご一読ください！



## 第1回目の授業（6年生）をご紹介します！

5月29日(金)に6年生総合「起こそうせ！ジョン万ムーブメント！」の研究授業を6年1組担任鈴木が行いました。



ジョン万の魅力って何だろう？  
クラスクラウドでみんなの考え  
を一瞬で集約！



たくさんの魅力があるジョン万ですが、知名度は低い…。  
ジョン万ムーブメントを起こそう！！どんな方法が考えられるかな。

いろいろ考えが出てきたけど、もっとアイデアが欲しい。そうだ！こういう時にこそ Gemini を使おう！

※Gemini (「江東区立学校 生成 AI 利活用ガイドライン」に基づいて使用しています。

<https://www.city.koto.lg.jp/581102/documents/20260507104352.pdf>



Gemini のアイデアをみんな  
で共有。さあ、どんな方法で  
ムーブメントを起こそうかな。

# 北砂小学校 研究だより

2026

No. 2

未来をさうぞうする児童の育成  
～STEAM教育の実践を通して～



## ★授業を参観した教員の感想

生成AIの活用が目新しく、これからの学習での可能性を感じた。一方、全て生成AI頼みでは児童の力がつかないの、自力で考えられる活動も疎かにせず大切にしていきたい。	AIを使って授業をするのは、当たり前になってくるのではないかと思う。何のためにこの活動を行っているのか、明確にすることでプロンプトの入力の仕方に変化が現れると思う。
児童たちが盛り上がり、活動しており、今後も自分たちで学びのサイクルを回し続けていくのだろうなと思った。AIからもらったアイデアを、今後、どう精選していき、どのようなムーブメントを起こすか楽しみです。	私は、昔からジョン万次郎の生き方に興味があり、歴史小説など読んでいました。「地味な人だけどすごい！」と知らない人に説明してきたので6年生の児童が口々に言っているのが個人的に嬉しいです。

子どもたちが日頃行っている「80字作文」を使って、教員も振り返りをしています♪

## STEAM教育とは？

No.1のご感想フォームにて、「STEAM教育について詳しく知りたい!」とご意見いただきました。昨年度にご紹介したものを改めてご説明させていただきます!

**STEAM教育**とは、教科の枠を横断して学び、問題を見つける力や解決する力をはぐくむ学習をすることです。『形骸化しがちな「総合的な学習の時間」をどうにかしたい!』という教員の思いをどうしていこうかと考えていたときに、STEAM教育に出会いました。子どもたちが「夢中になって」学習に取り組むことができるよう、「問い」を明確にした授業作りを進めています。

## 今後の予定は？

6月5日(金)に、図工専科間が3年1組で「図工室へようこそ」の授業を行いました。図工室中のものを自由に手に取り、夢中になって活動していました。また次の号でご紹介させていただきます!

そして、6月15日(月)には、2年生の生活科の研究授業も控えております。どうぞよろしくお願いいたします。



ご意見ご感想はこちらへ